

トップアスリート支援クラブ
スキースターズ長野・アスリート報告会



日時:平成 23 年 6 月 22 日 18:00~

会場:ホテル信濃路

スキースターズ長野・春季アスリート報告会 次第

日時:平成 23 年 6 月 22 日(水) 18:00~
場所:長野市 ホテル信濃路

1. 開 会

2. 主催者代表あいさつ

3. 来賓紹介

4. 認定アスリート挨拶及び報告

- ・松本 勲人 選手 (アルペン)
- ・山室 忠 選手 (クロスカントリー)
- ・平林 秀太 選手 (スペシャルジャンプ)

5. 乾 杯

6. 閉 会

スキースターズ長野・会員ご芳名一覧（順不同）

No.	会員名	No.	会員名	No.	会員名	No.	会員名
1	太谷 陽一	43	山崎 淑子	85	池 千代	1	株式会社五竜
2	小林 昭仁	44	岡田 シゲノ	86	飛沢 文人	2	有限会社シャノン
3	青木 彌之輔	45	伊藤 祐一	87	井川 清海	3	株式会社白馬さのさか
4	松本 洋子	46	上野 輝幸	88	酒井 雄一	4	株式会社菅平スキーハウス
5	田邊 英子	47	柏原 良章	89	島田 徳一	5	株式会社野沢温泉
6	雄賀多 ゆきえ	48	下川 正剛	90	竹村 幸則	6	信州総合開発観光株式会社
7	雄賀多 保男	49	渡辺 俊夫	91	菅平高原SC	7	御岳ロープウェイ株式会社
8	雄賀多 恒男	50	田中 栄一	92	縷沢 光俊	8	白馬観光開発株式会社
9	西澤 直久	51	横田 孝穂	93	山崎 芳弘	9	株式会社大糸
10	牛島 初恵	52	小林 英雄	94	関 隆教	10	佐久平尾山開発株式会社
11	藤原 芳春	53	太谷 正治	95	永井 幹浩	11	志賀高原索道協会
12	中出 丈晴	54	池田 和敏	96	小林 正明		(熊の湯リフト株式会社)
13	太田 伸子	55	島田 武彦	97	松沢 貞一		(横手山リフト株式会社)
14	上原 孝司	56	矢口 公勝	98	佐藤 俊平		(株式会社プリンスホテル)
15	中村 堅	57	内藤 久俊	99	小林 和夫		(有限会社木戸池温泉ホテル)
16	成澤 勝人	58	岡澤 由季	100	有限会社ながと		(志賀高原リゾート株式会社)
17	小林 正夫	59	関 芳明	101	平林 織部		(株式会社奥志賀高原リゾート)
18	下原 恒男	60	富永 好文	102	小原 正隆		(長電バス株式会社)
19	武井 香樹	61	片桐 幹雄	103	木下 岳士	12	南志賀観光株式会社
20	宮津 久男	62	田ノ上 徳延	104	北澤 正美	13	株式会社マイア
21	南 一美	63	井出 志ろ代	105	長野オリンピックムーブメント推進協会	14	株式会社鹿島槍
22	三津橋 清志	64	細野 昭男	106	佐藤 志郎	15	株式会社ハーレスキーリゾート
23	田村 一司	65	岡本 淳	107	宮下 富夫	16	株式会社北志賀竜王
24	太田 純邦	66	雄賀多 聡	108	武田 泰弘	17	あさひプライムスキー場
25	太田 興昌	67	土屋 虎夫	109	白馬村SC	18	株式会社クロスプロジェクトグループ
26	丸山 清	68	山田 雅美	110	藍葉 弘之	19	菅平旅客索道協会
27	横田 彦右エ門	69	荻原 健司	111	児玉 幹夫		
28	山田 福市郎	70	太田 万寿夫	112	太田 紘熙		
29	北沢 禎二郎	71	太田 修	113	豊田 雄三		
30	中村 茂	72	高橋 賢一	114	布野 慶信		
31	平林 久	73	井上 紀生	115	竹節 義孝		
32	池田 昌彦	74	藤森 袈裟俊	116	大槻 友基		
33	菊池 博宣	75	吉田 俊也	117	矢口 賢		
34	藤井 昭一	76	太田 具英	118	池田 裕一		
35	高杉 美彦	77	中村 栄二	119	飯山市SC		
36	吉山 繁雄	78	古川 年正	120	前澤 康明		
37	高安 きみ子	79	穂高 栄司	121	内藤 英昭		
38	田口 正彦	80	村上 博之	122	やぶはら高原スキー学校		
39	松井 克也	81	檜村 浩志	123	田中 淳志		
40	早川 一夫	82	中島 洋一	124	堀内 洋一		
41	中里 千代子	83	中村 光志				
42	松本 悦子	84	山崎 弘道				

■プロフィール



認定者名	まつもと いさと 松本 勲人	所属	白馬村スキークラブ	出身校
生年月日	1987年2月8日	年齢	24歳	白馬高校 法政大学



競技歴

①高校

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
2004年2月14日	ジュニア世界選手権大会(SL)	32位	FIS
2004年2月14日	ジュニア世界選手権大会クラスB(SL)	1位	FIS
2004年12月14日	第6回つべつカップ回転競技大会(SL)	1位	FIS
2005年2月8日	第54回全国高等学校スキー大会(SL)	1位	SAJ A級
2005年2月24日	ジュニア世界選手権大会(SL)	30位	FIS
2005年3月18日	全日本ジュニアスキー選手権大会(SG)	1位	FIS

②大学

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
2007年3月11日	Far East Cup Japan Series 2007白馬カップ(SC)	1位	FIS
2008年2月14日	2008菅平高原カップ第1戦(GS)	1位	FIS
2009年1月16日	第82回全日本学生スキー選手権大会(SL)	1位	SAJ A級
2009年1月22日	Far East Cup Korea Series第1戦(SL)	1位	FIS
2009年1月28日	車山高原ロシニョールカップ第1戦(SL)	1位	FIS
2009年2月27日	ユニバーシアード冬季大会(SL)	6位	FIS



ワールドカップ ソルデン大会



FISファーイーストカップ ジャパンシリーズ GS



アルペン：松本 勲人

■10-11シーズン報告

1期2年を終えて	2年前、私は卒業後も選手を続けたいという希望はあったのですが、経済的にとても厳しい状況にありました。そんな進路を迷っている時期に、このクラブの第一期生に運よく認定して戴き、現役を続行すると決める事ができました。一年目は国内を中心に転戦し、目標であった全日本チーム入りとワールドカップの出場権を獲得することができました。2年目はその権利を使いワールドカップに出場し、欧州カップを中心に海外を転戦しました。国内に帰ってからは極東カップで3勝し、その他の国内レースも上位入賞しながら転戦していたのですが、4月の北海道での練習中に全十時靭帯損傷という怪我を負ってしまいました。
シーズン目標	今シーズンの目標は、欧州カップでシード入りをする事でした。このレースはワールドカップにつながる重要な試合なので、ここでシード入りしてステップアップすることが3年後のソチに向けての第一歩だと考えていました。また、世界選手権やユニバーシアード、アジア大会などタイトルレースも多いシーズンだったので、それに出場しメダルを取るという事もひとつの目標でした。また世界ランキングは100番以内を目標に掲げていました。
シーズン成果について	シーズンインは夏遠征や秋遠征での努力が認められ、ワールドカップ開幕戦にチーム内で唯一出場する事が出来ました。その後は欧州カップを中心に転戦したのですが、なかなか完走することができず、結果を残す事ができませんでした。年が明けてからは腰痛に悩まされ、1月の試合はすべて欠場してしまい世界選手権への最後の選考レースも出場する事ができませんでした。2月に入り何とか出場したユニバーシアードもいい結果は残せず、国内に戻ってきました。国内の試合では極東カップで1種目づつ3勝したのですが、最後の詰めが甘く、ポイントを2つそろえて世界ランキングの更新をすることができませんでした。
主な戦績	ファーイーストカップ スーパーコンビ種目 白馬大会:優勝/ファーイーストカップ ジャイアントスラローム種目 野沢大会:優勝/ファーイーストカップ スラローム種目 野沢大会 優勝

■全戦績

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2010/11/17	FISレース Zinal スイス	FIS	GS	30
2010/11/18	FISレース Zinal スイス	FIS	SL	DNF1
2010/11/19	FISレース Zinal スイス	FIS	GS	DNF1
2010/11/27	FIS ヨーロピアンカップ Trysil ノルウェー	EC	GS	49
2010/11/28	FIS ヨーロピアンカップ Trysil ノルウェー	EC	GS	49
2010/12/2	FIS ヨーロピアンカップ Are スウェーデン	EC	SL	DNF1
2010/12/9	FISレース Davos スイス	FIS	SL	DNF1
2010/12/10	FISレース Davos スイス	FIS	SL	DNF1
2010/12/14	FIS ヨーロピアンカップ San Vigilio イタリア	EC	GS	DNQ2
2010/12/15	FIS ヨーロピアンカップ Obereggen イタリア	EC	SL	DSQ1
2010/12/17	FIS ヨーロピアンカップ Pozza di Fassa イタリア	EC	SL	DNQ2
2010/12/18	FIS ヨーロピアンカップ Madonna di Campiglio イタリア	EC	SL	DNQ2
2011/1/15	FIS ヨーロピアンカップ Kirchberg イタリア	EC	GS	DNF1
2011/1/30	ユニバーシアード Erzurum トルコ	Universiade	SG	24
2011/2/1	FISレース Erzurum トルコ	FIS	SG	32
2011/2/1	FISレース Erzurum トルコ	FIS	SC	22
2011/2/4	ユニバーシアード Erzurum トルコ	Universiade	GS	27
2011/2/6	ユニバーシアード Erzurum トルコ	Universiade	SL	DNF2
2011/2/15	FISレース Veysonnaz スイス	FIS	GS	38
2011/2/16	FISレース Veysonnaz スイス	FIS	GS	50
2011/2/17	FISレース Veysonnaz スイス	FIS	SL	DNF2
2011/2/18	FISレース Veysonnaz スイス	FIS	SL	9
2011/2/23	第89回全日本スキー選手権大会	NC	SG	5
2011/2/24	2011FISファーイーストカップ 白馬大会	FEC	SG	1
2011/2/27	第89回全日本スキー選手権大会	NC	SL	DNF2
2011/3/3	FISファーイーストカップ 第41回シュナイダーカップ	FEC	GS	1
2011/3/4	FISファーイーストカップ 第41回シュナイダーカップ	FEC	SL	1
2011/3/7	FISファーイーストカップ 2011フェニックスカップ	FEC	SL	DNF1
2011/3/8	FISファーイーストカップ 2011志賀高原カップ	FEC	SL	4
2011/3/9	FISファーイーストカップ 2011志賀高原カップ	FEC	GS	5
2011/3/22	2011読売カップほおの木平ジャイアントスラローム大会	FIS	GS	2
2011/3/23	2011読売カップほおの木平ジャイアントスラローム大会	FIS	GS	DNF2
2011/3/29	阿寒SL大会	FIS	SL	DNF2
2011/3/30	阿寒SL大会	FIS	SL	DNF1

■プロフィール



認定者名	やまむろ ただし 山室 忠	所属	飯山市スキークラブ	出身校
生年月日	1981年9月27日	年齢	29歳	飯山南高校 中央大学



競技歴

①高校

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
2000年2月	第49回全国高等学校スキー大会	10k C 5位	
2月	第55回国民体育大会冬季大会スキー競技会	15k C 1位	
2月	第12回全国高等学校選抜スキー大会	10k C 1位	
〃	〃	15k F 4位	
3月	JOCジュニアオリンピックカップ 2000	10k C 5位	

②大学

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
2001年2月	世界ジュニア選手権大会	スプリント予選敗退	
2002年2月	第57回国民体育大会冬季大会スキー競技会	10k C 3位	
2003年1月	第76回全日本学生スキー選手権大会	15k C 4位	
3月	第74回宮様スキー大会国際競技会	10k C 4位	
2004年2月	第58回国民体育大会冬季大会スキー競技会	10k C 1位	
3月	第75回宮様スキー大会国際競技会	10k C 1位	

③社会人

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
	第59回～62回国民体育大会冬季大会スキー競技	10K C 1位	成年男子A 4連覇
2005年1月	第22回ユニバーシアード冬季競技大会	30K C 11位	
2006年1月	第24回伊藤杯全日本チャンピオンレース	10K C 1位	
2007年2月	第85回全日本スキー選手権大会	スプリントフリー 2位	
2007年3月	第85回全日本スキー選手権大会	50K C 5位	

※C・・・クラシカル走法 F・・・フリー走法



あきた鹿角国体 成年男子B10K C



クロスカントリー：山室 忠

■10-11シーズン報告

1期2年を終えて	まずはスキースターズ長野のメンバーとして活動させていただきありがとうございました。この組織が出来上がったことで厳しい競技生活の中でも、充実したスキー活動ができました。発足1年目には、海外遠征にも行くことができ、北欧でのオリンピック予選に挑戦することもできました。結果は、伴いませんでしたが今までで最高のパフォーマンスを発揮できたことは大きな自信にもなりました。個人的にはこの2年間でより多く活躍し、次世代の選手に希望や目標を与えることがいまひとつできなかったのは残念に思いますが、今後、この体制を継続し発展していけるように取り組んでいきたいと思えます。
シーズン目標	国体優勝
シーズン成果について	今シーズンは12月上旬に雪上に入り、シーズンが始まりました。いつもより遅い開始となりその結果、年末から年始にかけて北海道で行われたレースでは散々で苦しい状況でした。1月中旬からの大会週間から徐々に、体の動きや感覚が戻りつつあるのを感じ、国体までの短期間で試行錯誤を繰り返しました。国体では目標は叶いませんでしたが、5位入賞という最低限の結果を出すことができました。
主な戦績	国民体育大会 成年B10kクラシカル:5位

■全戦績

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2010/12/26	第28回全日本クロスカントリー音威子府大会 FIS Far East Cup The 28th Otoineppu Cup	FIS COC/SAJ	10k・C	60
2010/12/27	第28回全日本クロスカントリー音威子府大会 FIS Far East Cup The 28th Otoineppu Cup	FIS COC/SAJ	10k・F	53
2011/1/6	第29回伊藤杯全日本チャンピオンスキーレース FIS Far East Cup The 29th Ito Cup All Japan Champion Ski	FIS COC/SAJ	10k・C	30
2011/1/7	札幌トヨタ杯全日本クロスカントリースキーレース2011 FIS Far East Cup Sapporo Toyota Cup All Japan Cross-	FIS COC/SAJ	10k・F	36
2011/1/15	第77回長野県スキー選手権大会		10k・C	5
2011/1/16	第77回長野県スキー選手権大会		15k・F	3
2011/1/17	第77回長野県スキー選手権大会		スプリント	4
2011/1/19	国民体育大会長野県予選会		10k・C	2
2011/2/6	第34回白馬五竜とおみクロスカントリー大会		6k・F	2
2011/2/13	第66回国民体育大会冬季大会スキー競技会	SAJ A	10k・C	5

■プロフィール



認定者名	ひらばやし しゅうた 平林 秀太	所属	白馬村スキークラブ	出身校
生年月日	1990年1月14日	年齢	21歳	大町高校 明治大学在学中



競技歴

①高校

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
2007年7月21日	第25回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	1位	少年組
2008年1月5日	第49回雪印杯全日本ジャンプ大会(HS100)	5位	少年組
2008年1月27日	第86回全日本スキー選手権大会(HS120)	20位	
2008年2月3日	第57回全国高等学校スキー大会	7位	
2008年2月20日	第63回国民体育大会	4位	
2008年2月25日	ノルディック世界ジュニア選手権大会	27位	

②大学

大会年月	大会名 (種別)	成績	備考
2009年2月15日	第87回全日本スキー選手権大会(HS120)	11位	
2009年2月20日	第64回国民体育大会	11位	
2009年3月8日	第80回宮様スキー大会国際競技会(HS100)	10位	
2009年3月9日	第80回宮様スキー大会国際競技会(HS120)	17位	
2008年9月21日	第8回妙高サマージャンプ大会	18位	
2009年8月23日	第21回塩沢ジャンプ大会	3位	



スペシャルジャンプ：平林 秀太


■10-11シーズン報告

1期2年を終えて	契約させていただいた2年間のスキースターズ長野での競技活動が終了致しましたので報告させていただきます。長野県スキー連盟から選出されたスキースターズ長野の一員として活動し、支援いただいた資金によりとても充実した競技生活を送ることができました。この2年間は国内での活動に重点を置き、夏からトレーニング・挑戦をしてきました。大学の授業との両立に苦勞し、思うような成績が残せず良い報告ができないことを心苦しく思っております。しかし、苦しいシーズンの中にも課題や、まだまだ戦えるという自信も見つけることができたので、来シーズンに向けてまた一から頑張りたいと思います。長野県の皆様の暖かいご支援により、2年間競技できたことを大変感謝しております。今季こそ少しでも早く皆様に良い結果として恩返しできるように頑張りたいと思います。
シーズン目標	『現在の自分より前に』というテーマを自分の中で決め、国内の上位、または世界の大会への出場を目標に一年間戦います。今シーズンこそ、後のないシーズンと自分自身を追い込んでいきますので、それなりの覚悟を持って挑みたいと考えています。具体的には『国内一勝』を目標としています。
シーズン成果について	今シーズンは、就職活動と重なり大会に向けた万全な準備ができないまま競技に臨んでいたため不甲斐ない結果となってしまいました。しかし、支援をいただいている方々の支えにより2年間競技生活を送ることができ、競技者として精神的にも肉体的にもレベルアップできたことは事実です。2年間の反省を活かして来シーズンは良い成績を残したいと思います。
主な戦績	サマージャンプ白馬記録会：12位／長野県国体予選成年A：2位／長野県スキー選手権：4位／国民体育大会：22位／全日本スキー選手権：ラージ28位、ノーマル38位

■全戦績

日付	大会名	カテゴリー	種目	順位
2010/9/5	第10回妙高サマージャンプ大会	成年	ノーマルヒル	32
2010/10/23	2010サマージャンプ in Hakuba	成年	ラージヒル	12
2011/1/19	第77回長野県スキー選手権大会	成年	ノーマルヒル	3
2011/1/19	国民体育大会長野県予選会	成年A	ノーマルヒル	2
2011/2/13	第66回国民体育大会冬季大会	成年A	ノーマルヒル	22
2011/2/26	第89回全日本スキー選手権大会ラージヒル		ラージヒル	28
2011/2/27	第89回全日本スキー選手権大会ノーマルヒル		ノーマルヒル	38

～インフォメーション～



スキースターズ長野 只今会員募集中!!

《趣旨》

長野県のスキートップアスリートの活躍が長野五輪を沸かせた1998年から10年以上経過しました。

上村愛子選手のような世界トップスターが健在の今、スキー王国復活に向けて、長野県民とスキーファンによる地域から「感動と興奮」を呼び起す「選手強化・育成」のためのスキースポーツ支援強化プログラムを立ち上げることが、スキーの魅力と地域活性化に繋がると考えました。

(財)長野県スキー連盟は、この度トップアスリート支援クラブを立ち上げ、支援の輪を広げながら認定アスリートの競技活動をバックアップし、将来、世界へ羽ばたく「トップアスリート」を育てることを目指していきます。また、スキー競技会への運営支援を行うとともに、スキースポーツに対する理解を深める活動を行っていきます。

《支援クラブの役割》

- ・選手の安定した練習機会の提供
- ・海外遠征の機会の提供
- ・技術練習時間と環境の提供
- ・大会でのポイントアップのための環境づくり
- ・やる気があり実績と結果を出す競技活動(選手生活)の場を提供

《事業内容》

- ・スキー連盟が一定の基準により選出した選手の支援活動
- ・長野県におけるスキースポーツの発展に関する啓蒙告知活動
- ・スキー競技会開催に関する募金活動

《年会費》

- ・個人会員 一口 5,000円 より
 - ・法人会員 一口 100,000円 より
- ※3年会員も募集しております。3年会員の方は年会費10%控除の金額と致します。
(個人:13,500円, 法人:270,000円)

《会員特典》

- ・クラブ主催による報告会(年2回)、スキーレッスンキャンプ、イベントへの優先参加
- ・常設(一般)レッスン割引券の提供
※長野県スキー学校協議会に加盟するスキー学校のみ利用可
- ・国際大会の招待券の提供 ※クラブが運営支援する長野県内開催の国際大会

《お問い合わせ》

〒380-0955 長野県長野市安茂里上河原3557
(財)長野県スキー連盟 スキースターズ長野事務局
TEL:026-264-5888 FAX:026-264-5255
URL:<http://www.ski-nagano.org/>

—認定アスリートの報告“SSNアスリートブログ”更新してます!!—
ブログ URL:<http://ameblo.jp/skistarsnagano>

